



無人化施工バックホウの操作訓練・見学会を実施

災害復旧の現場において建設作業員への二次災害の恐れがあるときには、無人化施工建設機械により災害復旧工事を進めるケースも増えてきています。

復旧作業を実際にを行うバックホウオペレーター等を対象とした「無人化施工バックホウの操作訓練」、また、地元自治体や関係機関を対象とした、「無人化施工バックホウ見学会(操作体験)」を実施しました。

多くの皆さんに 簡易遠隔操縦装置(ロボQS)を既存のバックホウに装着 と 無人化施工に切替えて使用可能なバックホウ の異なる2種類の建設機械を使用した操作を体験していただきました。

日 時 :【操作訓練】

令和7年11月26日(水)～令和7年12月12日(金) 9:00～16:00

【見学会(操作体験)】

令和7年12月15日(月)～令和7年12月16日(火) 13:30～15:30

場 所 : 大沢川遊砂地

参加者 : 【操作訓練】10社 32名 【見学会(操作体験)】 62名

内 容 : 無人化施工バックホウによる

・掘削・埋戻等 操作訓練 (導流堤の試験施工)

・操作体験



無人化施工バックホウの見学会の様子



無人化施工バックホーで
導流堤(L60m×B12m×H2m)の試験施工



無人化施工バックホウの操作体験



簡易遠隔操縦装置(ロボQS)